Zoom に関するアップデート

大学総合教育研究センター吉田塁

Zoom の安全な運用① 重要なポイント

◆ 部屋にパスワードを必ずつける

◆ ミーティングID をランダムに 設定してアクセスする悪意ある ユーザーが入りにくい

◆ 最新版にアップデートする

- 1. Zoom を起動する
- 2. 右上のアイコンを押す
- 3. 「アップデートを確認」を押す
- 4. 更新がある場合は「更新」を押す



Zoom の安全な運用②重要なポイント

★ 大学ライセンスのアカウントを使う

◆大学ライセンス特有の設定を行っているため

大学ライセンスの アカウント全体の設定

ユーザー個別の設定

スケジュール時の設定

ミーティング時の設定

管理者が設定

例: 画面共有はホストのみ

例: 注釈機能をオフ

ユーザーが設定を上書き可

・個別設定

https://zoom.us/profile/setting

・スケジュール時

https://zoom.us/meeting/schedule

Zoom の安全な運用② 補足

- ◆ 大学ライセンスのアカウントの主な設定
 - ◆ https://zoom.us/profile/setting で個別に設定変更可能

	設定	説明
パスワード	ON	ミーティングにパスワードを設定
画面共有	ホストのみ	参加者が画面共有不可 (ミーティング中に変更可)
注釈	OFF	画面共有中にお絵かき不可 (ホワイトボードは可)
遠隔操作	OFF	参加者から遠隔操作の要求ができない
ファイル送信	OFF	チャットでのファイル送信不可
プライベートチャット	OFF	参加者同士の非公開のチャットを不可
共同ホスト	ON	ホスト特有の操作を参加者(TAなど)が可
投票	ON	ホストが参加者に多肢選択の質問可
ブレークアウト	ON	参加者がグループに分かれて議論が可

Zoom の安全な運用② 補足

- ◆ ライセンスの確認方法
 - * Zoom のマイプロフィール (https://zoom.us/profile) にログインし
 - ◆ サインイン用メールアドレスが 共通ID10桁@g.ecc.u-tokyo.ac.jp であるか?
 - ◆ユーザータイプが Licensed であるか?



Zoom の安全な運用② 補足

- ◆ ユーザータイプが Basic だったら
 - ◆ 一旦サインアウトして, 共通ID10桁@g.ecc.u-tokyo.ac.jp でサインインする
 - ◆ サインインできなければ以下の対処法
 - https://tinyurl.com/v5pvzb5
 - ◆ それでもだめならば以下のページ末尾の「以上すべてがうまく行かなかったら」参照
 - https://utelecon.github.io/zoom/setting_issues



Zoom の安全な運用②補足

◆ Webブラウザ,専用ソフト両方でサイン

イン推奨

Lui Yoshida

サインアウト

Webブラウザ

ミーティングをスケジュールする

2020/4/16



Zoom の安全な運用③スケジュール時

◆ 「パスワード」を必ず付ける

- ◆ 以下は要検討
 - ◆ 「詳細オプション: 待機室を有効化」をオン
 - ◆ホストが入室を許可しない限り部屋に入ってこられないようになる(人数が多いと許可が手間)
 - 「詳細オプション: 認証しているユーザーしか参加できません」の「大学アカウントでのサインイン」をオン
 - ◆ 大学のメールアドレスで登録した Zoom アカウントを 持っている人のみに入室者を限定できる
 - ◆ 学生全員がアカウントを取得してサインインする必要があるため、参加のハードルが上がってしまう

Zoom の安全な運用④ 授業時

- ◆ 「セキュリティ」メニューを活用する
 - ◆ 参加者の画面共有,チャット,名前変更を不可
 - ◆ ミーティングのロック (設定時以降の入室を不可)
 - ◆ 待機室を有効化
- ◆ 参加者を強制退室させる
 - ◆「参加者の管理」→「(対象の)詳細」→「削除」(二度と入れなくなる)
- ◆ 参加者のビデオをオフにする
 - ◆「参加者の管理」→「詳細」→「ビデオの停止」

Zoom ウェビナーの紹介

- ◆ ウェビナーとミーティングの相違点
 - ◆ 参加者はビデオが使えない
 - ◆ ブレークアウトが使えない
 - ◆ Q&A が使える(Slido の機能と類似)
 - ◆ スケジュールは Web ブラウザからのみ
 - ◆ 参考: https://tinyurl.com/yyszs2db
- ◆ 大人数授業はウェビナーの方が良い場合も